

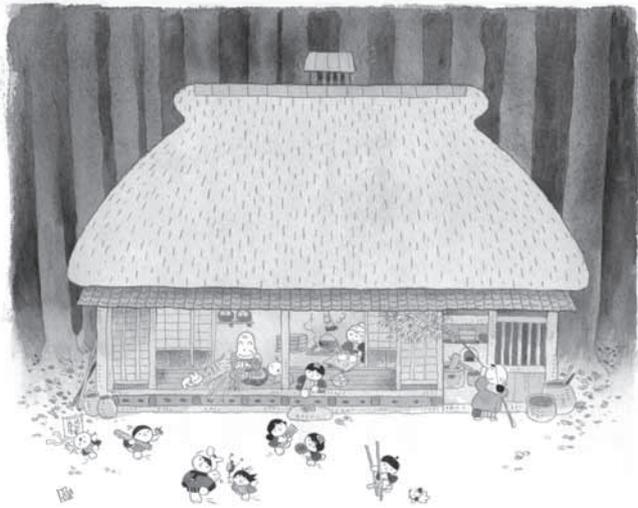
さやまの冬

師走の頃

「お正月はええもんだ！
木っばのような餅くつ
て、油のような酒飲んで
と、人間地方(県西部)あ
たりでは歌われておりま
した。」

大人も子どももお正
月が来るのを、今か今か
と、それは楽しみにして
います。

お正月を迎えるにあた



り、忙しい
師走には、

それぞれの
家で大事な
準備があり
ます。



昔は囲炉裏やかまどが
ありましたので、木の葉
や麦わら、桑の枝などを
燃やしておりました。そ
のため、家の中は煤だら
け。まず、お正月の仕度
の手始めとしましては、

12月の煤とりがありま
す。そのときに使う煤竹
は新子と呼ぶ新しい竹を
使います。さらに、五目飯
やうどんをつくり、煤は
き祝いをします。

子ども達の最大の楽し
みは、年の瀬の風物詩と
される餅つきです。餅つき
は、家々の言い伝えや縁
起ごとにより、一定してい
ませんが、12月28日と30
日が多いようです。

北風の中、子ども達は、
お正月の遊び道具の用意
をし、おじいさんは家の
中で注連縄づくりに懸命
です。

市民の作品展

短歌

水野公民館で活動して
いる短歌まこも会の作品
を掲載します。

送り来し甲州葡萄の琥珀色十三夜の月は雲
を出でたり
岩間 子郎

雨止まず露は深くただよひて湖畔に点る灯
火の淡し
齋藤 郁子

如来仏の背は低くして光りはなつ箔残りあ
て面ぶつくらと
片桐 絢子

父祖の地のみ魂に香焚く秋彼岸茶畑の一隅
に人影の見ゆ
堀田嘉一郎

降るように鳴く秋の虫一人居の我には寂し
病む友思いて
和田 衣子

耳鳴りもあるものとして付き合えば心地よ
きものと我は知るなり
吉田 行利

編集後記

茶どころ狭山の秋を彩るさやま
大茶会。今年も狭山稲荷山公園で、
盛大に開催されました。11月上旬
とは思えない寒い一日でしたが、
訪れた方は温かい和のおもてなし
にいやされたことと思います。

取材をとおして、茶道という日
本の古きよき伝統を感じ、お茶を
たてている方の姿勢や指先の美し
さに目を奪われ、自分自身も思わ
ず姿勢を正してしまいました。

当日のお点前では、狭山で生産
された抹茶や玉露が使用されまし
た。最近特に、食に関する不安が
強まっています。地域で生産され
た農産物などを、その地域で消費
する「地産地消」ということを大切
にしていきたいですね。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲
載した写真の拡大写
真です。何ページの何
の写真でしょうか？



正解者の中から、抽
選で5名に記念品を差
し上げます。官製はがきで広報課あてに
お送りください。なお、答えと一緒に広報
さやまを見て感じたことなど、ご意見も
お待ちしております。 締切り12月26日
11月号の答え



8ページ・ひとまち写真館・
「勇壮に舞う 入曽の獅子舞」
の写真でした。

👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	12月1日現在。()内は前月比	
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男	79,292人(+2人)	966人(-15人)
女	77,019人(-28人)	1,280人(+2人)
合計	156,311人(-26人)	2,246人(-13人)
世帯	63,461世帯(+20世帯)	1,628世帯(-9世帯)
11月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数	4件(建物1件、車両1件、その他2件)	
救急出動件数	465件(搬送人員437人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故	3,012件(人身事故753件 内死者7人、 物件事故2,259件)	
刑法犯罪	1,919件(侵入窃盗137件、車上狙い137件、 自動車盗等88件、その他1,557件)	
平成20年1月1日～11月15日の累計(概数)		

